



ボランティアさんによるチョコレートアート

和

第40号 (平成28年 春号)



編集：大阪市立総合医療センター 地域医療推進委員会
(〒534-0021 大阪市都島区都島本通 2-13-22)
<http://www.osakacity-hp.or.jp/ocgh/>

大阪市立総合医療センター

3Hの理念
Heart For Public Service
広く市民に信頼され、地域に貢献する公立病院をめざす。
Humane
人間味あふれる暖かな医療を実践する病院をめざす。
High-technology
高度な専門医療を提供し、優れた医療人を育成する病院をめざす。

～掲載内容～

- チーム医療の活動紹介
「急性期リハビリテーション(摂食嚥下チーム)」
- 専門外来のご案内
「経カテーテル的大動脈弁置換術(TAVI)開始について」
- がんの診療について 「甲状腺がんのアイソトープ治療」
- 病院ボランティアの活動紹介
- 市民医学講座等のご案内

■ チーム医療の活動紹介 『急性期リハビリテーション(摂食嚥下チーム)』

摂食嚥下とは、ものを食べる機能、飲み込むことです。みなさんは何気なく食事を摂っていると思いますが、食べ物を見てから胃に流れ込むまで、様々な神経や筋肉が働いています。その一連の作業に携わる部分が一部でも障害を受けると、摂食嚥下が困難な状態となります。原因は様々で特に高齢者の方では、歯牙の喪失や筋力の低下、脳血管障害、口腔や咽頭部分の手術により摂食嚥下障害を有する方がいます。

大阪市立総合医療センターでは、急性期リハビリテーションの一環として、摂食嚥下チームが結成され次のような取り組みを行っています。

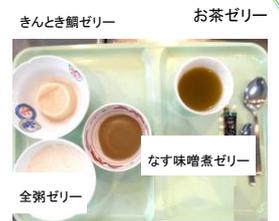
1. チーム医療により相互の専門性を発揮し、患者、家族のQOL向上を保つため活動しています。
2. 医療スタッフの摂食嚥下障害患者対応のため質の向上を目指します。
3. エビデンスに基づいた適切な摂食嚥下障害患者治療のため助言、指導を行います。



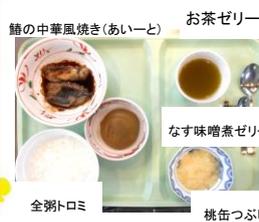
私達は嚥下チームです。リハビリ医師を中心に言語聴覚士、摂食嚥下障害看護認定看護師、病棟看護師代表者が各々の専門性を発揮し、患者さんにとって安全な方法を考えていきます！



嚥下食A



嚥下食B



嚥下食C



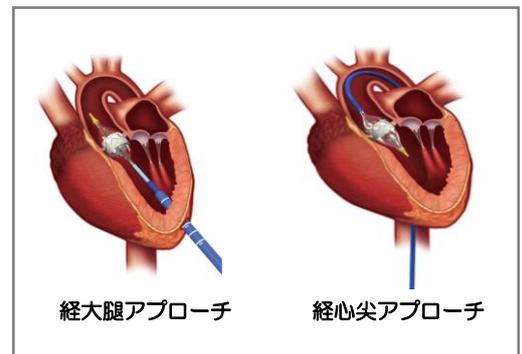
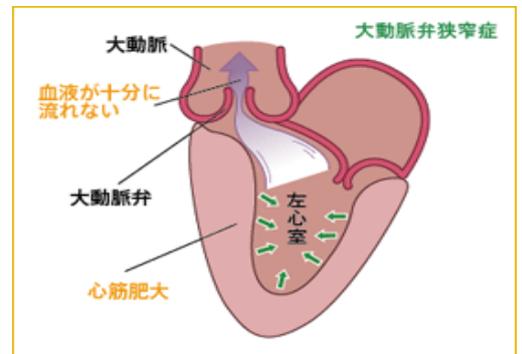
嚥下食D(移行食)

■ 専門外来のご案内

「経カテーテル的大動脈弁置換術 (TAVI) 開始について」

大阪市立総合医療センター 循環器センター部長 成子 隆彦

大動脈弁狭窄症(AS)は最も重症な心臓弁膜症のひとつです。全身へ血液を拍出するポンプの役割をする心臓の出口(左心室の出口)に、大動脈弁という弁がついています。大動脈弁は、拍出するタイミングで開き、そうでないタイミングでは閉じます。血流を一方通行にするための扉のような役割をしており、効率良い拍出が保たれる仕組みになっています。その大動脈弁が加齢や炎症、または先天的要因などで開きにくくなり、血液拍出のための出口(弁口)が狭くなるのが大動脈弁狭窄症です。全身への拍出は減り、狭窄の手前である心臓内には圧力の負担がかかります。重症になると、胸痛、息切れ、失神などの症状がでて数年で死に到る進行性の病気で、これまで、外科的人工弁置換術(手術)が唯一の延命効果のある治療とされてきました。しかし、心臓外科手術が必要となった患者さんにおいて、手術リスクが高い場合(高齢の方、心臓の開心手術を過去に行った事がある方、全身状態が良くない方、体力の低下を認める方)には、手術による治療を断念するケースが少なくとも40%認められるのが、現状です。



「TAVI」とはTranscatheter Aortic Valve Implantationの略語で、「経カテーテル的大動脈弁植え込み術」と訳されます。胸を開かず、心臓が動いている状態で、カテーテルを使って人工弁を患者さんの心臓に装着する治療法です。この治療は、心臓の弁が上手く機能せず、息切れなどの症状が出る「心臓弁膜症」の患者さんで、高齢などの理由で手術をあきらめていた方に対する新しい治療の選択肢となります。2002年にフランスで初めて治療応用に成功し、世界では欧米を中心に9万例近い治療が行われて来ました。現在、日本では、全国で94施設で施行されており、当院も昨年12月2日付けで大阪市内3施設目のTAVIの認定施設となり、施行可能となりました。

TAVIは以下の2つのアプローチ方法があり、患者さんの状態に適した方法を医師が選択します。

- ① 経大腿アプローチ：足の付け根(鼠径部)より治療を行う方法
- ② 経心尖アプローチ：心臓の先端部から直接治療を行う方法

TAVIチームは、循環器内科・心臓血管外科だけではなく、麻酔科・中央臨床工学部・看護部・中央放射線部などの関連部門で構成され、毎週木曜日には「ASカンファレンス」を開催して、知識の向上、患者情報の共有に努めています。すでにすべての準備は終了しており、シミュレーションを重ねています。今後、当院でTAVI治療が行えることにより、これまでの治療(経過観察または内科的治療、外科的治療(大動脈弁置換術)、PTAV(経皮的大動脈弁形成術)に、TAVI治療という選択肢が増えることになり、患者さんにとってより適切な治療を選択することができ、大きな福音になると考えています。



■ がんの診療について 「甲状腺がんのアイソトープ治療」

大阪市立総合医療センター 内分泌内科部長 金本 巨哲

● 甲状腺がんについて

甲状腺はのどぼとけ（甲状軟骨）の下にあり、成長・発育、新陳代謝の促進、エネルギー代謝に大切な甲状腺ホルモンを産生する極めて重要な臓器です。甲状腺がんには分化型がん（乳頭がん、濾胞（ろほう）がん）とそれ以外の低分化がん、未分化がん、髄様（ずいよう）がん、リンパ腫があり、わが国では乳頭がんが全体の90%程度を占め、次いで濾胞がんが5%程度あります。

● 甲状腺がんの症状

小さなものは結節（しこり）以外に自覚症状がないことが多く、診察（触診）や検診での超音波検査、別の理由で行ったCTで偶然に見つかることもまれではありません。大きなものでは結節に加えて声のかすれや結節部の痛みを認めることがあります。

● 甲状腺がんの検査

超音波検査で結節の大きさや性状を調べると同時に、注射針を刺して細胞を抜き取り、がんかどうかを調べます（穿刺吸引細胞診）。がんと診断されれば、必要に応じてCTなどで他臓器への転移がないか、甲状腺周囲への浸潤がないかなどを調べます。

● 甲状腺がんの治療

基本的に手術（甲状腺切除＋リンパ節郭清）を行いますが、がんのある側を切除する（葉切除術）、大部分又は全て摘除する（亜全摘術、全摘術）方法があり、患者さんごとに適した方法を検討します。がんの種類や広がりによっては放射線や分子標的薬という新しい抗がん剤で治療を行うこともあります。

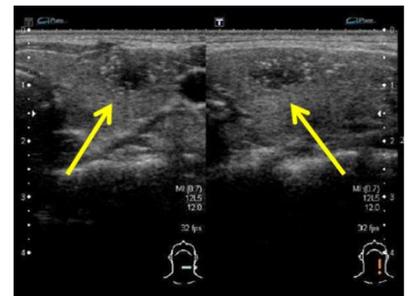
● 甲状腺がんに対するアイソトープ治療

アイソトープ治療（ ^{131}I 内用療法）とは、甲状腺組織（がんを含む）がヨードを取り込む性質を利用し、放射線を放出するヨード（ ^{131}I カプセル）を内服して内部から放射線を照射する治療で、分化型がん（乳頭がん、濾胞がん）の全摘術後の残存甲状腺組織の破壊（アブレーション）や再発・転移したときの治療に用いられます。特に、甲状腺を全摘した後に放射性ヨードでわずかに残存した甲状腺を破壊しておくことで、将来的に甲状腺がんの再発を減らせることが示されています。アイソトープ治療は特殊な装置や設備が必要であるため、行える施設が非常に限られるうえ、これまでわが国では甲状腺がんに対するアイソトープ治療は特別な病室に入室して行う必要がありました。しかし、関連法規により患者さんの病状によってはアブレーションが外来でも行えるようになり、当院でも2016年（平成28年）から甲状腺がん手術後のアブレーション目的に対する外来でのアイソトープ治療を開始しました。

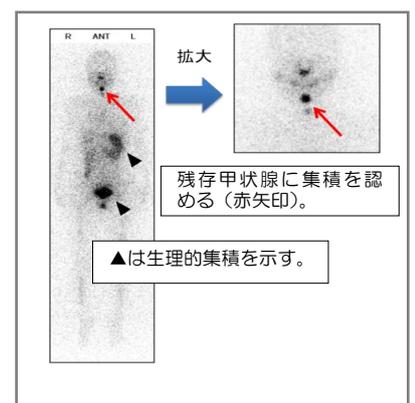
治療自体は ^{131}I カプセルを内服するだけで、簡単なものです。外来アブレーションには2つの方法「甲状腺ホルモン休薬法」、「タイロゲン法」がありますが、いずれの治療法も選ぶことができ、患者さんと相談して決定します。まず外来で適応条件や治療手順について御説明し、治療前検査などを行ったうえで治療を行います。



(図1) 甲状腺の位置



(図2) 乳頭がんの超音波写真（矢印）



(図3)

乳頭がん全摘術後アイソトープ治療後のシンチグラフィ画像（図2と同一例）

病院ボランティアの活動紹介 ～ご存知ですか？～

大阪市立総合医療センターは、日々たくさんのボランティアに支えられています。1階ロビーで患者対応をしてくださるエプロン姿の外来ボランティア、学習支援ボランティア、病棟でコンサートや大道芸・マジック・折り紙・アロママッサージ・読み聞かせなどをして下さるボランティアグループの皆さん、病気の子どもの「きょうだい」が安心して自分の気持ちを話せる居場所を提供する「きょうだい支援」をしてくださるボランティアグループの皆さんなどです。活動場所や活動内容、衣装（エプロン姿、マジシャンやピエロなどの衣装、私服など）も様々ですが、センターの登録ボランティアは必ずボランティアと書かれた赤いストラップの名札を首から下げて活動されています。まわりを見まわしてみてください。

平成27年度に行った主なボランティアイベント

	行事	内容
4月	セレッソ大阪 病院慰問	監督・選手との交流、リフティング、写真撮影など
5月	USJイベント	スヌーピー、チャーリープラン、エンターティナーによるショー
	コンサート	ゴスペルコンサート
6月	オカリナ広場新大阪	オカリナコンサート
	くまモンイベント	くまモン体操や、ハイタッチなど、くまモンとのふれあい
7月	ゆいの会	マジックショー
	外来なつまつりイベント	「スマイリングホスピタルジャパン」によるマジックショー、「ほんぽこほん」の協力による遊びのコーナー
8月	サマーコンサート	スノーエンジェルによる女声コーラス
	ゆかこバイオリンスクールコンサート	バイオリンの演奏
10月	フラッグ作り	リレー・フォーライフによるフラッグ作り
	心魂プロジェクト	宝塚歌劇団、劇団四季出身の俳優たちによるパフォーマンス
11月	トーマスに乗ろう！	桜ノ宮ライオンズ・クラブによる「機関車トーマス」の乗車会、マジックショー、プレゼントの贈呈
	オータムコンサート	ジョイフルフェローによる男声合唱
12月	外来クリスマスイベント	「キッズシアターかみふうせん」による歌や人形劇、「しぶたね」の協力による遊びのコーナー
	クリスマスコンサート	玉響コンサート
	ECCクリスマス会	ECCの学生によるクイズ・劇・演奏
	サンタラン	OSAKAあかるクラブによるサンタクロスからのプレゼント贈呈
2月	スプリングコンサート	神戸女学院大学音楽学部生演奏会
3月	ドリーム・サポーターズコンサート	歌のコンサート
	梅花女子中高ハンドベル演奏会	学生によるハンドベル演奏会



市民医学講座等のご案内

平成28年6月11日(土) 13:30~16:00 さくらホール

小児医療センター講演会

テーマ「小児救急 ～防ぎ得る事故、疾病から子どもを守るために～」

